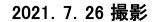
# 開花情報

サルスベリ(百日紅)







ミソハギ科 サルスベリ属の落葉中高木。 中国南部原産で、葉は通常2対互生、対生に なることもある。

花は紅の濃淡色または紫・白色で、円錐花序になり、がくは筒状で6裂、花弁は6枚で縮れている。果実は円い実で、種子には翼がある。開花期は7月下旬から10月上旬。 苑内各所で見れます。

### アベリア

スイカズラ科ックバンネウツギ属の半常緑低木。 排気ガスや病害虫にも強く生命力を感じさせる樹木。 中国原産のシナツクバネウツギとアベリアユニフロー ラの交配種。日本へ渡来したのは大正時代末期で、 花期が長く、丈夫な性質を持つことから、東京オリン ピック以後の緑化ブームを契機に全国へ広まった。現 在でも多くの街路や公共の緑地、マンション等の生垣 や植え込みに植栽される。

開花期は6月から初冬。さんぽ道圃場内で見れます。



#### ルドベキア フロックス



キク科 オオハンゴウソウ属。

北米に30種ほどが分布している一・二年草、または 多年草です。7~10月にかけて黄や、赤茶、黄色に 赤茶の模様の入った花を咲かせます。日当たりと水 はけのよい場所を好み、病害虫にも強い丈夫な植物 です。草丈は40~150cm。

さんぽ道圃場入口で見れます。

#### キョウチクトウ(夾竹桃)



キョウチクトウ科 キョウチクトウ属の常緑小高木。インドや中近東が原産で、中国を経て江戸時代に渡来。

乾燥、大気汚染、潮風に耐える強靭な性質を持ち、 病害虫の被害も少ないため、公園や庭園のみならず、 海岸や幹線道路沿い、工場、高速道路の分離帯等、 条件の厳しい場所の緑化に重宝される。広島や長 崎では原爆の被爆後も開花し続け、復興のシンボル となった。

開花期は6~9月。さんぽ道圃場内で見れます。

ハナシノブ科 クサキョウチクトウ属の落葉低木。 北アメリカ及びシベリアを原産とする多年草。 仲間は67種が知られて、草丈1mを超えるものから、 岩場に張りついてクッション状に育つもの、常緑、落葉、 一年草、多年草と、非常に変化に富んで、花が美しい ので観賞植物として多くの種が栽培されています。日 当たりと水はけのよい花壇に適します。開花は6月中 旬から10月中旬で、開花期間が長いことや、花後に切り戻せば再度開花することなどから人気が高い。花は シバザクラのような形で直径は2~3センチ、ピンク・ 白・紫・赤紫など。ピラミッド状に集まって咲く。花の香り はそれほどでもない。ターミナル進入路付近で見れま す。



ファウンテングラス



本社社屋東側花壇で見れます。

#### 

## お問い合わせ

久留米市田主丸町地徳3558番地1 内山緑地建設株式会社 総務部 0943-72-2138(平日のみ8:00~17:00) さんぽ道ホール 0943-72-4580(10:00~17:00) 検索【 楽天市場 ガーデンショップさんぽ道 】